

平成29年年度4回定例理事会議事録

日時：平成29年10月21日（土） 14：40～17：35

場所：奈良県理学療法士協会 事務所

出席者：理事：石橋、西田、増田、松村、中村、北村

監事：門脇、中俣

議事録署名人：石橋、門脇、中俣

書記：廣池

- 議事：**
1. 会長行動報告
 2. 会員異動承認
 3. 各局・部・委員会報告
 4. 組織運営協議会（士会長会議報告）
 5. その他

1. 会長行動報告（石橋会長）

9／3 第27回奈良県理学療法士学会・表彰状授与式（代：西田）

10／4 奈良学園大学リハビリテーション学科 設置準備室

辻下室長（社会連携センター長） 前田室長補佐 来訪

／6 日本理学療法士連盟研修会・懇親会

／7 WPC T研修会・懇親会

／8 日本理学療法士協会 組織運営協議会

／10 調整会議

／21 第4回定例理事会

・以上の行動報告について理事全員に承認された。

・業務執行理事行動報告（西田理事、増田理事）

業務執行理事から業務の報告があり、理事全員に承認された。

2. 会員異動承認

承認 平成29年7月26日から10月20日までの会員異動について承認された。

3. 各局・部・委員会報告

1) 事務局（増田理事）

報告 日本理学療法士協会全国事務局長会議に参加した。報告は会長報告の議事で行う。

報告 ホームページシステムリニューアルに向けて業者と調整中。費用としては約100万円前後になりそうである。正確な見積もりが出れば、役員メールで報告する。

報告 パソコン新規購入について。理事の分は希望者分すべて購入。研修部、生涯学習部、新人研修委員会には各1台ずつ配置。その他部・委員会については、事務所管理のパソコンを2台、プロジェクター1台を購入し、主に郵送での貸出制として対応する。合計180万円ほどであり、備品購入積立金の予算内に収まりそうである。これも正確な見積もりが出れば、役員メールで報告する。今後、備品の所在場所を正確に把握しておくため、備品管理は事務所にて一括で行う。

古いパソコンの処理は総務部にて行う。中の個人情報については十分注意する。

2) 地域包括ケアシステム (西田理事)

承認 12月兵庫県で開催されるシルバーリハビリ体操に関する研修会参加者の交通費支払について。4名参加予定であるが2名分は日本PT協会が負担するが、残り2名分については本会が負担する。ただしうち1名は推進リーダーではあるが、本会の部・委員会に属してないため、地域包括ケアシステム推進委員会に入ってもらい、来年度委員会の活動を行ってもらおう。また今年度中でもシルバーリハビリ体操関連事業があれば、それに参加してもらおう。以上を条件として1名分の交通費を支払う。

報告 JPTA ニュースから原稿依頼あり。中村理事が対応する。

3) 介護の日について (松村理事)

承認 6名の運営スタッフ参加希望者あり。兵庫県の会員から参加希望あったが、他県のため推進リーダー取得の対象事業とならないことは了承してもらおう。今回は募集時に制限をかけていなかったため、今回に関してのみ行動費を支払う。今後は募集案内に「奈良県協会員に限る」と明記する。

4. 組織運営協議会報告 (石橋会長)

報告 10月8日に開催された日本理学療法士協会組織運営協議会について、会長より以下の報告があった。

① 30年度重点課題について

PTの質の向上：生涯学習システムの再構築 他団体との研修会共同事業
学術研修大会の活性化 学会分散化の効果検証
理学療法学科実態調査

職域拡大：予防理学療法ビックデータ化 診療報酬及び介護報酬の多様化
理学療法概論の再構築 労働環境の整備

国際活動の強化：国際・アジア健康構想の推進 WCPT学会の誘致

組織力強化：士会組織力強化 会館建設の推進 社会的事業の推進

② 都道府県理学療法士会の組織づくりについて

③ 住民主体型の総合事業・運営習得について

④ 新生涯学習システム案について

- ⑤ 表彰規定の変更について
- ⑥ 会費納入期間の変更スケジュールについて
- ⑦ 不祥事、ハラスメント事業について
- ⑧ 大臣請願署名活動について→理事・監事へ依頼。各自署名を集めて10月中にそれぞれが協会へ郵送する。

5. その他

なし

以上